

砺波市議会 8月定例会での市政一般質問

(注) 一般質問は3項目で、うち2項目を掲載。質問・答弁は全文ではなく、要旨のみの掲載とする。

● 砧波市の魅力発信について

①組織改編で設置された広報情報課が所管するシティプロモーションの具体的な施策について、問う

今年度、老朽化したシステム機器の更新に合わせ、市ホームページの更新も計画し、市民目線による利便性の向上を図っていきたい。また、市ホームページの新着情報については、今年度からSNSに力を入れており、特にツイッターをフォローすることで、市ホームページと連携した新着情報を受け取ることができるため、フォロワーの増加に努めている。さらに本年6月からは、10代から子育て世代の方々のニーズが高い、インスタグラムによる情報発信を始め、市民のみならず「となみファン」の獲得にも注力している。加えて、若い世代が興味・関心を持ち、その情報拡散力に訴えるため、美しい花や緑、散居景観や景色などをドローンや360度カメラを駆使した、新しい視点での映像表現も試みている。

②市の公式のユーチューブチャンネルやSNS（インスタグラム・ツイッター）など、情報発信コンテンツを活用した、発信力をアップさせる施策について、問う

本年4月から、全ての部署に「情報発信担当者」を置き、業務や地区の情報等を定期的に「となみスクープBOX」と名付けたファイルに、写真データを投稿でき、ツイッターやインスタグラムに発信している。今後、「市民みんながPR大使」として、情報発信の方法やSNSの上手な活用方法などを、専門家を招聘して研修を行う予定である。また、各地区の公民館などで独自にSNSに情報発信している団体をフォローするなど、地域の団体との情報連携を図り、情報拡散に努めることでタイムリーな情報発信とともに「となみファン」の獲得にもつなげたい。

● 活気にあふれる街づくりについて

①若者が市政に参画できるような仕組みや啓発活動の推進について、問う

教員や生徒への過度な負担にならない方法で、本市で設けることができないか調整したい。初めての試みもあり、高校生の自由な発想や斬新なアイディアに大いに期待している。今後、県教育委員会や関係機関・団体及び企業や地域とも連携を図り、次代を担う若い世代が活躍できる環境の充実・整備に努めたい。

②空き家数の増加に伴う、空き家コーディネーターの増員について、問う

空き家コーディネーターの配置は、各地域の空き家情報を、市と共有する連携業務を主に考えていることから、各自治振興会に1名を配置している。

しかし、地域によっては状況が異なる場合もあり、増員した方が良いという地域の要望があれば、検討していきたい。また、地区の実情にあわせた施策の推進のために、空き家・耕作放棄農地等の調査・情報提供等の協働実施として、自治振興会へ砺波市地区育成交付金を交付している。

③空き家情報バンク登録を増やす取り組みや特定空き家対策について、問う

現在の空き家情報バンク登録は、ホームページ掲載数が25件で令和元年度同時期から2倍以上に増加した。空き家の利活用を推進するために、空き家ハンドブックやチラシを固定資産税納税通知書に同封し周知している。本市では利活用を目的に、「定住促進空き家利活用補助制度」「空き家再生等推進事業補助制度」を設けており、空き家情報バンク登録者数の増加につなげていきたい。

後援会だより

第2号 R3.10.15

向井みきお

感謝の気持ちを持って「となみ」のために尽くします



HP
URL: <https://www.mukai-mikio.jp/>



facebook



twitter

ごあいさつ

向井 幹雄

空が澄み清々しい秋を感じる頃となりました。皆さんにはご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、8月定例会では、市当局からとにかく丁寧に回答をいただきました。質問者の意図を組んで、実施していくだけの事や前向きに検討していただける事が、少しずつ増えてきていると、感触があります。

本会議後、地域の方から、「思いの丈を話せましたか?」や「思っていたような回答を引き出せましたか?」と声をかけていただきました。私は「そうですね。うまくいったことと、そうでないことと。」最初の頃は、「とにかく勉強、慌てず少しずつ、思ったようになるまで、まだ先のこと」と聞かされて、私も「そうだな」と思っていたのですが、1期生だからと甘やかされず、即市政一般の質問、今、何をなすべきか、何を問うべきか、地域のために一つ一つ新しい発見を探しながら、日々模索中です。

6月・8月の定例会の本会議で質問をしました。（質問の要旨を掲載）

6月定例会	8月定例会
<ul style="list-style-type: none">・大雪被害から生じた課題・問題点について・交通インフラの補修・整備について・大雪被害から発生した通学路の補修・整備について・GIGAスクール構想の通信環境の整備について・ICTサポート支援員の派遣について・児童・生徒の目の健康への影響について・小・中学校のプログラミング教育について・児童・生徒の心のバリアフリー教育について・改正バリアフリー法にあわせた教育環境の整備について	<ul style="list-style-type: none">・若者が市政に参画できるような啓発活動の推進について・シティプロモーションの具体的な施策について・情報発信コンテンツを活用した発信力アップについて・空き家情報連絡員（空き家コーディネーター）の増員について・空き家情報バンク登録を増やす取り組みについて・低年齢化が進むネットトラブルについて・小・中学校の情報モラル教育について・保護者や関係機関との連携や体制について



主な活動報告

7/18 油田ふれあい広場周辺美化活動
油田ふれあい広場 6:00～



このグラウンドはゲートボールやペターンクなどの活動や運動の場として地域の皆さんに愛されています。

7/20 主要地方道砺波福光線整備促進期成同盟会総会(第37回)
サンキュー ア・ミューホール 14:30～



令和3年度は、砺波市春日町・苗加の事業計画、南砺市田尻・下吉江～吉江中・荒木の事業計画の報告がありました。

7/21 衛星安否確認サービス(Q-ANPI)実証事業の説明会
砺波市役所 13:30～



このサービスは宇宙インフラを活用したサービス。令和3年1月から6年間、実証・調査期間となります。

7/27 国道471号整備促進期成同盟会総会
サンキュー ア・ミューホール 14:00～



令和3年度の事業個所に、砺波市では庄川町湯谷地内の落石防護柵を設置する報告がありました。

8/3 産業建設常任委員会研修会
砺波市役所 10:00～



下水道整備基本計画変更の説明があった。今後、早期に汚水処理の整備を進めることや効率的な下水道整備について協議しました。

8/3 議会改革特別委員会
砺波市役所 13:30～



グループウェアの導入に向けた研修会を受講。議会の効率化やペーパーレス化に協議しました。

8/8 プログラミングFes!!
せんだんのHILL 10:00～



DERA-DESIGNや砺波工業高校(機械工学クラブ)の皆さんの協力で、子どもたちが楽しくプログラミングしています。

8/13 砧波警察署・砺波市防犯協会と特殊詐欺防止啓発活動
JAとなみ野油田支店前 9:30～



砺波警察署・砺波市防犯協会と一緒に、市民の皆さんに特殊詐欺にあわないようチラシを配って啓発活動を行いました。

8/21 NPO法人もったいないフードバンクとなみ車両出発式
一服茶屋ふかえ 10:00～



生活保護受給者や一人親家庭へ届ける事業。食料を支援し食品ロスの削減にもつなげる事業です。

8/27 オンラインセミナー「地域創生テレワークが目指すこと」
砺波市役所 11:00～



富山県のテレワーク導入状況は、実施中20%、取りやめ21%、実施なし59%。企業のテレワークがまだまだ推進されていません。

9/15 JR油田駅放置自転車の取り締まり
JR油田駅駐輪場 9:30～



砺波警察署・市役所市民生活課の方々と協力して、JR油田駅駐輪場の放置自転車のチェックを行いました。

9/16 決算特別委員会
砺波市役所 10:00～



9月16日から4日間開催され、新型コロナウイルス対策の補助事業や経常収支比率から財政の硬直化が進んだことなどについて質問をしました。

10/4 砧波市立砺波東部小学校創立60周年記念式典・記念演奏会
砺波市立砺波東部小学校 8:40～



「ひかる田んぼに風がふき」の校歌、懐かしく感じました。これからも「みんな仲よく元気よく」、育って欲しいと願うOBでした。

9/8 産業建設常任委員会
砺波市役所 10:00～



付託案件(プレミアム付商品券発行事業について)と市政一般について質問をしました。

10/5 油田高齢者学級
油田振興会館 14:00～



“市政を学ぶ”と題して、講演。議会のしくみ・一般質問・政務活動費・避難所・屋敷林・橋梁長寿命化・下水道など、5か月で学んだことを紹介しました。